2018年度科研費採択実績

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
法学部	基盤研究（C）	近藤　敦	移民統合法制の比較研究ー多文化共生法学の実証研究
		松本　俊太	アメリカ連邦議会指導部の強化と立法過程の行動論的分析
		柳澤　武	経済的事由による労働契約終了法理
		北見　宏介	アメリカ合衆国大統領府の法律顧問に関する公法学的研究
	若手研究（B）	久米　祐介	中間構文の共時的・通時的研究
	若手研究	矢嶋　光	鈴木九萬日記と関係資料を用いた戦前・戦後の日本外交史研究
経営学部	基盤研究（C）	東田　明	環境経営意思決定手法と業績評価の連携構築に関する研究
		橋場　俊展	従業員エンゲージメント度数向上に寄与する人的資源管理の理論的・実証的研究
		田代　樹彦	経営者による業績予想情報の修正行動と四半期財務報告制度
	若手研究（B）	五十畑　浩平	フランスの高等教育におけるデュアルシステム―職業教育の新たな潮流―
	若手研究	中川　宏道	小売業の購買履歴データを用いたロイヤルティ・プログラムの効果検証
経済学部	基盤研究（A）	李　秀ちょる	東アジアの持続可能な未来に向けたエネルギー、資源、土地利用の大転換と制度改革
	基盤研究（C）	勝浦　正樹	拡張型動学化AI需要システムの活用による超高齢化社会の消費動向の把握
		野口　光宣	異なる情報を持つ(非対称情報)プレーヤーによるゲームの協力解(コア解)について
	若手研究（B）	川森　智彦	内生的交渉決裂点の下での繰り返し交渉
理工学部	新学術領域研究	上山　智	多次元・マルチスケール特異構造の作製と作製機構の解明
		堀田　一弘	生成器の改良による細胞画像のセグメンテーション
	外国人特別研究員奨励費	小高　猛司 （Dr. GALLE HETTI ARACHCHIGE, J. J.）	膨潤性鉱物を含む地盤材料の理論的定式化
	基盤研究（A）	福住　俊一	金属酸素錯体の基底状態と励起状態の多電子移動精密制御
		福田　敏男	マグネットファイバーの局所磁場操作による３次元細胞組織の構築
		竹内　哲也	高品位三原色光源実現に向けた青・緑色面発光レーザ
	基盤研究（B）	柳田　康幸	空気媒体による触・嗅覚提示を用いた非視覚型拡張現実感の基盤技術
		成塚　重弥	ヘテロエピタキシャル成長プラットホーム実現に関する基礎的検討
		小高　猛司	浸透条件下の盛土構造物の崩壊機構の解明と合理的な設計・照査法の提案
		赤堀　俊和	異常硬化機構を利用したセミプレシャスマテリアル製歯科補綴物の新規な展開
		高井　宏之	超高層住宅の孤立居住問題に対する計画・管理手法－アジア４都市の先進居住の知見活用
		新家　光雄	高酸素含有生体構造用準安定β型チタン合金の特異な高強度・高延性化メカニズムの解明
	基盤研究（C）	江尻　典雄	周期的極小曲面の変形空間の研究と応用
		橋本　英哉	クリフォード環とCayley数の幾何学への応用
		鈴木　紀明	核解析によるポテンシャル論の新展開
		久保　貴	同軸噴流拡散場における混合現象の解明と制御に関する研究
		田中　敏光	ストロークとタップを使うスマートウォッチ向け文字入力手法と専用タッチボードの開発
		池本　有助	運動に宿る身体表現仮説のロボットによる検証
		高橋　友一	避難誘導を例にした統計モデルによる社会シミュレーションの妥当性評価方法の検討
		大西　良博	Abel 函数論の基本函数 σ の熱方程式による特徴付けと一般加法公式の研究
		前野　俊昭	半順序構造の組合せ論と量子対称性
		中條　渉	イメージセンサとLEDアレイによる双方向マルチアクセス可視光通信の高速化
		渡辺　孝一	鋼製橋脚を制震化するためのブレース接合構造に関する非線形性を考慮した設計法の提案
		道正　泰弘	コンクリート塊の低品質再生骨材への再資源化に関する研究
		永田　央	炭素系複合材料を用いた光合成型物質変換反応の開発
		西山　桂	農作物の発光標識剤を目指した毒劇物フリーかつ発光波長可変な希土類ナノ粒子の開発
		坂野　秀樹	3次元声道形状と声帯音源の高精度抽出が可能な高品質音声分析変換合成方式の開発
		高橋　広人（高橋広人）	三次元の波動伝播を考慮した広域表層地盤モデルの高精度化に関する研究
		來海　博央	表面プラズモン共鳴を利用した高速広域ラマン分光応力イメージング装置の開発
		今井　大地	InN/GaN短周期超格子による窒化物半導体レーザー導波光制御構造の高機能化
		鈴木　博志	高齢者と地域社会の自立と連携を引き出す「サービス付き高齢者向け住宅」の供給方策
		土屋　文	全固体リチウムイオン二次電池の充放電時におけるリチウムイオン移動機構の解明
		神藤　定生	組換えシアノバクテリアによるCO2を資源とする高効率なバイオエチレン創製
		中西　淳	環境の機械的動特性を積極的に利用したロボットの動的に巧みな運動制御
		竹田　圭吾	自己反転インコヒーレント光源を用いた原子状ラジカルの並進エネルギー計測
		太田　貴之	大電力パルススパッタリングにおけるイオン化反応過程の解明

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
理工学部	基盤研究（C）	清水　憲一	短繊維強化樹脂複合材料のX線による非破壊内部疲労損傷評価手法の開発
		葛　漢彬	低サイクル疲労に起因する溶接鋼部材の延性破壊メカニズムの解明に関する基礎的研究
		溝口　敦子（寺本敦子）	砂州形状と粒度の伝播特性の解明および粒径別流砂量評価技術の提案
		鈴木　温	QOL構成要素の相互関係と居住世帯の遷移を考慮した住宅団地再生計画・評価手法
		寺西　浩司	構造体コンクリートの材料分離に伴う品質低下を防止するコンクリート工事方法の確立
		松田　淳	可視化ベース温度計測法導入による衝撃波誘起渦生成現象の解明
		堀田　一弘	Deep Neural Networkの適応統合による画像認識の研究
		武藤　昌也	工学的スケールでの粉塵爆発現象の数値シミュレーション
	基盤研究（C）特設	吉川　雅弥	IoTハードウェアを指向した安全性を強化するハイブリッド認証システムに関する研究
	研究活動スタート支援	石原　聖子（大知聖子）	中国北朝墓誌の用語の選好性にみる文化的社会集団の研究
	若手研究（A）	松田　和浩	木質高層建物を対象とした制振技術開発と制振設計法の提案
	若手研究（B）	鈴木　秀和	無線ネットワークシステムの可視化による直感的機器管理制御フレームワークの構築
		米澤　貴紀	習合神道儀礼の場の復原的研究―神道書の分析を通して―
		増山　岳人	非同一マルコフ決定過程間での徒弟学習によるロボットの行動学習
		佐藤　布武	集落土地利用史の変遷にみる伝統的デザイン手法　沿岸漁村における防災・環境デザイン
	若手研究	才田　隆広	遷移金属酸化物上における酸素還元反応サイトおよび活性支配因子の特定
	挑戦的萌芽研究	小高　猛司	膨潤性鉱物を主体とした地盤材料を記述するための土質力学の再構築
	挑戦的研究（萌芽）	福田　敏男	線虫の化学走性による尿中のガン物質有無の検出デバイスの開発
		熊谷　慎也	シングルセル遺伝子導入デバイス
	特別研究員奨励費	野崎　佑典	エナジーハーベストを用いたセキュアな子供の見守りシステムの開発
農学部	基盤研究（B）	大浦　健	次世代POPs候補物質の水圏生態系インパクトおよびリスク評価
	基盤研究（C）	木岡　一明	多職種構成による効果的な教育マネジメント・システム開発に関する国際比較研究
		日野　輝明	水田生態系における鳥と捕食性節足動物による天敵効果の評価
		寺田　理枝	分子遺伝情報の育種活用を目指したマーカーフリーの迅速遺伝子編集法
		加藤　雅士	糸状菌における鉄恒常性維持の主要制御因子HapXによる転写誘導・抑制の分子機構
		濱本　博三	フルオラスケミストリーの活用を鍵とする機能性固相触媒の開発
		新妻　靖章	低濃度水銀汚染による海洋高次捕食動物の生体および繁殖への影響
		志水　元亨	新規GHファミリー134に属する酵素の機能・構造解析および生理学的役割の解明
		平野　達也	イネの稈や葉鞘における出穂後のデンプン分解に係わる遺伝子の機能解析
		津呂　正人	ラベンダーの精油生産におけるモノテルペン化合物生産ネットワークの解析
		上船　雅義	ゼニゴケの植食者に対する多様な防衛能とそのメカニズムに関する研究
		平児　慎太郎	棚田景観の保全・管理に向けた社会的な合意形成の展開過程
	若手研究（B）	塚越　啓央	植物細胞の成熟への転換をつかさどる転写メカニズムの分子イメージング
	挑戦的研究（萌芽）	田村　廣人	タンパク質発現可能化ルールの解明
薬学部	基盤研究（B）	大津　史子	パフォーマンス評価を用いた薬学教育の学修成果評価モデルの構築
	基盤研究（C）	北垣　伸治	キラルホスフィン触媒を用いる含窒素複素環化合物の不斉合成
		岡本　浩一	吸入時崩壊・膨潤型革新的吸入粉末剤の開発
		打矢　恵一	非結核性抗酸菌症の病態および増加要因の解明とその臨床応用
		間宮　隆吉	自発的運動によって活性化される脳内分子のレジリエンス亢進作用の解明と応用研究
		根岸　隆之	有機ヒ素化合物による小脳症状とグリア細胞：脳内ヒ素代謝とグルタチオン制御の破綻
		森　裕二	海洋産ポリ環状エーテル・ギムノシン-Bの全合成研究
		坂井　健男	3-aza-Cope-Mannich連続反応によるアルカロイドの網羅的構築法開発
		今西　進	MS/MSシミュレーションによる、高感度タンパク質リン酸化部位同定法の開発
		水本　秀二	Golginによるグリコサミノグリカン生合成調節機構と遺伝性骨・皮膚疾患との関連
		村田　富保	多様な細胞機能を制御するレギュカルチンの病態生理的役割の解明
		金田　典雄	腫瘍細胞に選択的細胞死誘導活性を示す(S)-エリポエギンKの作用機構
		原田　健一	Microcystin分解性細菌の新たなる可能性の追究
		加藤　美紀	脳内異物解毒機構の変動に基づく適正な脳精神疾患薬物治療戦略の構築
		野田　幸裕	神経発達障害に伴う精神疾患の脳層構造異常とPGE2-EP1シグナル伝達系の関与
		湯川　和典	脳梁発達初期のパイオニア軸索の伸長と道標形成におけるPlexinA1受容体の役割
		丹羽　敏幸	コンタミレス超低温粉砕技術によるアンダー100nmナノ粉砕への挑戦
		小田　彰史	薬物代謝酵素の動的構造揺らぎがリガンドおよび水分子の認識に与える影響
		奥田　知将	ナノ粒子の再分散/肺送達に適した吸入粉末製剤化及び体内動態/安全性の包括的評価
		平松　正行	ベタインによる認知症発症予防に向けた基礎的研究

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
薬学部	基盤研究（C）	井藤　千裕	天然資源由来のp38MAPK経路を抑制する活性分子の探索研究
		半谷　眞七子	在宅医療での薬剤師の多職種協働に対する心理的障壁を緩和する教育プログラムの開発
		神野　透人	侵害受容チャンネルTRPA1活性化の種差に関する分子毒性学的研究
		山田　修平	ヘパラン硫酸の生合成に関与するEXTL3の脳およびT細胞における新規機能の解明
		永松　正	糖尿病性腎症の発症・進展に凝集アルブミンによるミトコンドリア不全は関与するのか？
	若手研究（B）	武永　尚子	高反応性炭素ーヨウ素結合を利用した多環式芳香族化合物の新規変換反応の開発
		水野　智博	補体を標的とする播種性血管内凝固症候群治療薬の臨床応用を目指した基盤研究
		吉田　圭佑	有機分子触媒による不斉4級、4置換炭素構築を鍵とする天然物の不斉全合成と反応開発
		吉見　陽	クロザピンの薬効・副作用に関わる標的分子の探索と機能解析-基礎と臨床の連携研究-
	若手研究	近藤　啓太	機械的せん断処理による医薬品薬物結晶の球形化メカニズムの解明
		青木　明	理想的な抗肥満薬の開発に向けたショウガによる褐色脂肪細胞の活性化経路の解明
		都築　孝允	レドックス制御機構を介した肥満・糖尿病に対する効果的な運動の探索
都市情報学部	基盤研究（B）	柄谷　友香	広域巨大災害における持続可能な自律住宅再建メカニズムの解明
		海道　清信	シュリンキングシティにおける空間変化と計画的対応策の日米欧比較研究と提案
		森杉　雅史	VSLの応用によるEKC仮説の検証と途上国の上下水道整備事業への指針
		大野　栄治	持続可能な地域づくりに資する再生可能エネルギー事業の総合評価手法の開発
	基盤研究（C）	稲葉　千晴	20世紀初頭における北東アジア国際関係史の再検討
		杉浦　真一郎	行財政システムの持続可能性を展望するための望ましい地域的枠組みに関する探究
	若手研究	森　龍太	旅行費用法に基づく仮想行動法による観光地全体のレクリエーション価値の計測の精緻化
人間学部	基盤研究（C）	伊藤　俊一	15～16世紀の水干害と再開発に関する研究
		畑中　美穂	災害救援者の惨事ストレス耐性に関する縦断的検討：神経心理学的適性検査の開発
		志村　ゆず	軽度抑うつ症状を有する高齢者に対するライフレビュー法の効果に関する研究
		笠井　尚	学習の効果を高め学校生活を豊かにする新しい学校図書館をつくる実践的研究
	若手研究	原田　知佳	自閉スペクトラム症グレーゾーン者のサポートに資する社会心理学的アプローチ
教職センター	基盤研究（C）	平山　勉	ユビキタス映像記録視聴システムを活用した初任者教師の授業実践能力育成支援
		曽山　和彦	教師が日常的に活用できる「かかわりの力」育成プログラムの開発
外国語学部	基盤研究（C）	岩井　眞實	壁を壊す　―国際的な日本演劇研究のための拠点の構築
		村田　泰美	積極的な聞き手から話し手になるための英語会話参加能力―その教育効果の実証研究―
		Ｐｒａｖｅｒ　Ｍａｘ	Investigating the Effects of Affect Variables on the Instructional Efficiency of Four Mobile Learning Activities: How Engagement, Interest, and Focus, Affect Mental Effort and Learning Outcomes
		西尾　由里	小学生英語発音向上ICT教材開発－習得困難度とリンガフランカ・コアの観点から―
		中山　麻美	インタビュー音声コーパスの構築と言語学習に対する動機づけの解明
		津村　文彦	東南アジアにおける呪術的イレズミの人類学：知識と力をまとう身体の比較研究
		松浦　周子（豊田周子）	戦後初期(1945～1949）台湾における女性文芸の発見とその展開
		呉　大煥	1960年代までの制度的韓国語教育の内容変遷とその影響要因に関する史的考察
		Ｐ・Ｄ　Ｗｉｃｋｉｎｇ	Telecollaboration and the formative assessment of transversal competencies
		二神　真美	持続可能な観光と国際認証の有効性に関する多面的分析
	挑戦的萌芽研究	柳沢　秀郎	ヘミングウェイ博物館蔵書の「書き込み」判読研究